

## 第2章 上位・関連計画

本章では、本計画の策定にあたり関連する計画との整合を図るため、上位・関連計画の内容を整理します。また、上位・関連計画からの本市の位置づけ・課題を整理します。

### 2-1 上位・関連計画の整理

#### 1. 中部圏広域地方計画（国土形成計画）

名称	中部圏広域地方計画 ～ものづくりと環境貢献で日本のロータリーとして世界のまんなかへ～
策定主体・策定年次	国土交通省・平成21年8月
計画期間等	平成21年より10年間
<b>中部圏の課題と発展戦略のあり方</b>	
<b>課 題</b>	<b>発展戦略のあり方</b>
(1) 圏域内外との交流・連携	(1) 交流・連携 ～中部圏の資源を活かした国内外の多様な交流の拡大
(2) ものづくりを中心とした産業の集積	(2) 活力 ～世界のものづくりの中心地としての産業競争力の強化
(3) 良好な環境の保全、環境との共生を目指した地域づくり	(3) 環境 ～持続可能な環境共生社会を実現する環境先進圏の形成
(4) 豊かな生活・文化・歴史の再発見、継承と地域コミュニティの維持	(4) 暮らし ～誰もが生き生きとして暮らせる地域社会の実現
(5) 自然災害への対応と安全・安心な生活の実現	(5) 安全・安心 ～安全・安心で災害にも強い地域づくり
<b>目指すべき中部圏の将来像</b>	
(1) 賑わいあふれる国際交流圏・多文化共生圏	
(2) 世界をリードする産業・技術のイノベーション圏	
(3) 人々が生き生きと、安心して暮らすことができる持続可能な環境先進圏	
<b>中部圏のリーディングプロジェクト</b>	
<b>プロジェクト名</b>	<b>岐阜県・瑞浪市に関連する具体的プロジェクト</b>
ものづくり産業の競争力強化プロジェクト	岐阜地域における次世代の金型分野を担う人材育成に向けた取り組み
次世代産業イノベーションプロジェクト	岐阜・大垣ロボティック先端医療クラスター
高次都市機能・連携強化プロジェクト	岐阜南部横断ハイウェイ

## 2. 第4次東濃西部広域圏計画

名称	第4次東濃西部広域圏計画 (ふるさと市町村計画)
策定主体・策定年次	東濃西部広域行政事務組合・平成19年3月
計画期間等	平成13年度～平成22年度

## 東濃西部圏域をめぐる大規模プロジェクト

- (1) 東濃研究学園都市の建設
- ① プラズマ・リサーチパーク
- フロンティア・リサーチパーク (多治見市・土岐市)
  - 土岐プラズマ・リサーチパーク (土岐市)
- ② コスモ・ガーデン
- コスモ・サイエンスパーク (土岐市・瑞浪市)
  - インターガーデン (瑞浪市)
- (2) リニア中央新幹線 (リニア中央エクスプレス) 構想
- (3) 首都機能移転

## 圏域の将来像

『「人・もの・情報」が行き交う魅力あふれる産業文化創造圏』

## 施策の大綱

施策の大綱	内 容
交流が広がる圏域づくり (基盤づくり)	交流人口を増やし、圏域住民との交流活動を促進するために、基盤となる交通ネットワーク、情報ネットワークの形成をめざします。
人々が集う圏域づくり (魅力づくり)	圏域住民のみならず、圏域外からも多くの人々が集い、交流できる魅力ある圏域を目指します。
だれもが住みやすい圏域づくり (住環境づくり)	圏域住民が住みつづけたい、圏域外の住民も住んでみたいと思うような安全で快適な住環境づくり、健康でいきいきと暮らせるまちづくりを進めるとともに、活力ある産業の育成をめざします。
みんなで育てる圏域づくり (協働)	圏域住民が協力して人づくりを進めるとともに、行政と住民が協働しながら特色ある自立した圏域をめざします。

## 3. 瑞浪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（瑞浪都市計画区域マスタープラン）

名称	瑞浪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (瑞浪都市計画区域マスタープラン)
策定主体・策定年次	岐阜県・平成22年度
計画期間等	—

## まちづくりの方針

- 快適な生活 ～都市基盤～ …道路・河川、公園、住宅・住環境、景観、上下水道、消防・防災
- 魅力ある生活 ～産業経済～ …商業振興、工業振興、農業振興、観光振興
- 安らかな生活 ～生活環境～ …自然環境保全、廃棄物処理、生活環境保全、公共交通

## 瑞浪都市計画区域の課題

課 題	内 容
(1) 快適で個性豊かな都市環境の創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 快適な生活環境の充実（高齢化対策及び定住人口の確保）</li> <li>・ 街区公園における公園施設の維持管理、魅力の向上</li> <li>・ 都市内幹線・生活道路の整備の促進</li> <li>・ 都市景観の向上</li> </ul>
(2) 広域(圏域)ネットワークの強化と交通網の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東濃西部地域内における各機能の連携と地域環状軸の位置づけ</li> <li>・ 幹線道路網の整備の充実</li> </ul>
(3) 活力に満ちた産業都市への転換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新企業の誘致、研究開発機関の充実</li> <li>・ (国)19号沿いの商業地と市街地の商店街との共存</li> <li>・ 観光資源の有効活用及び観光基盤の強化(歴史的街並みの保存、アクセス性の強化、公共交通輸送の確保)</li> </ul>
(4) 自然の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然環境の保全・活用</li> <li>・ 集落内の生活環境整備及び営農環境の保全</li> </ul>

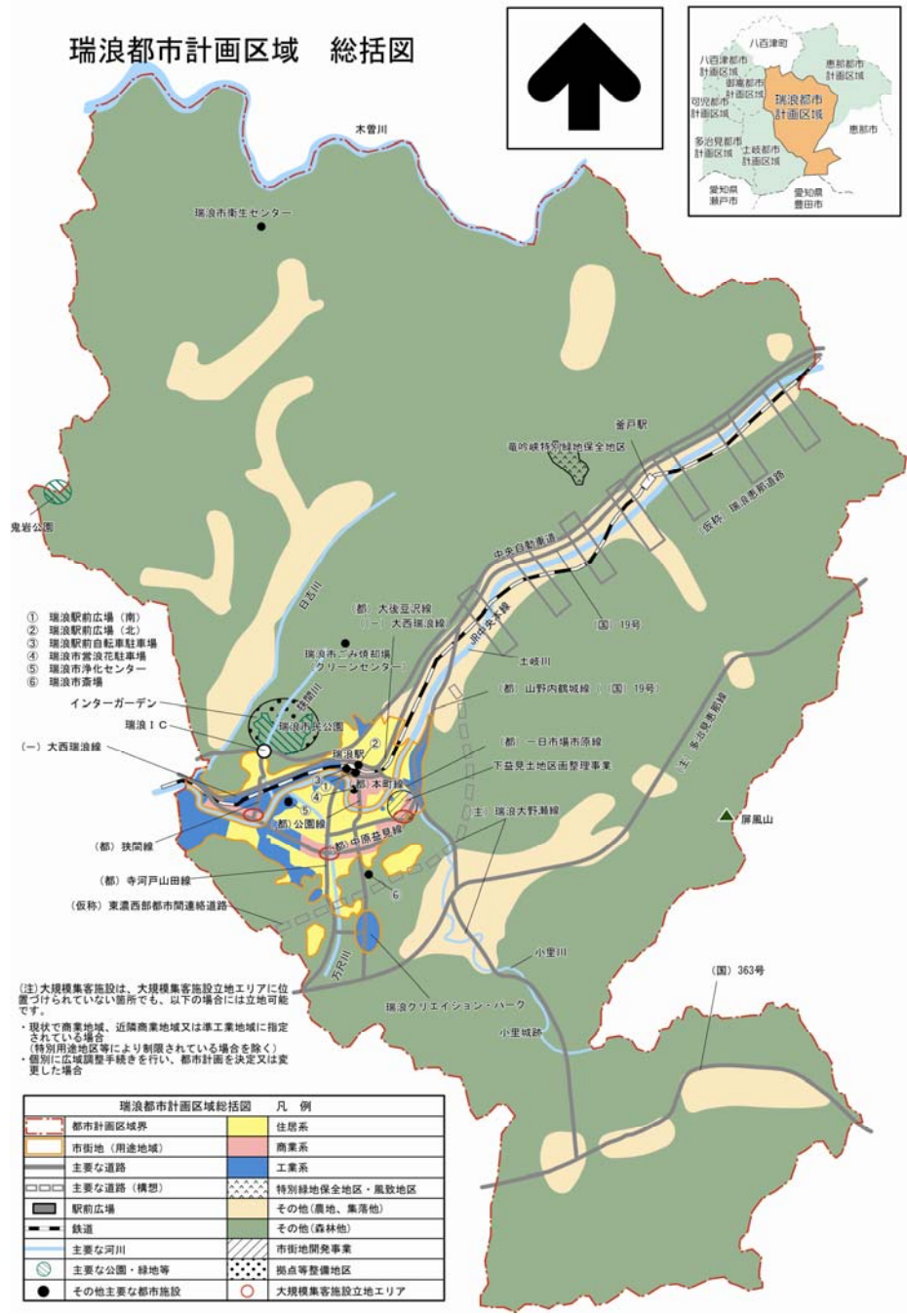
## 主要用途の配置の方針

用 途	具体的位置づけ
住居系	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ J R 瑞浪駅北側の丘陵地及び南部の市街地拡大区域</li> <li>■ (国)19号以南の丘陵地並びに明賀台住宅団地、■ 学園台団地、■ 土岐地区</li> <li>■ 中京高校周辺、■ 山田町の住宅団地地区</li> <li>■ 「瑞浪中央地区」及び「瑞浪第一地区」の(都)寺河戸山田線周辺</li> </ul>
商業系	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 中心商業地：■ J R 瑞浪駅周辺の既存商業地</li> <li>② 近隣商業地：■ (国)19号と(都)狭間線・(都)寺河戸山田線との交差部周辺</li> <li>③ 大規模集客施設エリア：■ (都)山野内鶴城線((国)19号)と(都)狭間線の交差部周辺及び(都)寺河戸山田線との交差部周辺、土岐町益見地内の(都)山野内鶴城線((国)19号)北側</li> <li>③ 沿道利用ゾーン：■ 国道19号沿道</li> </ul>
工業系	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ (都)和合山田線沿道の工業地区、■ 土岐川沿いの工業地区</li> <li>■ 瑞浪クリエイション・パーク</li> </ul>

名称	瑞浪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (瑞浪都市計画区域マスタープラン)
<b>土地利用に関する方針</b>	
<b>区 分</b>	<b>方 針</b>
用途転換、用途純化又は用途の複合化	<ul style="list-style-type: none"> <li>西小田地区等では、住工混在を認め、今後も地場産業の維持・保全を図りつつ、良好な市街地環境の形成を図ります。</li> </ul>
居住環境の改善又は維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>既成市街地では、地区計画等の適用を検討し、良好な居住環境への改善及び耐火建築物等で災害に強い居住環境への改善を図ります。</li> <li>市街地内の公園、緑地、寺社の境内等を災害時における避難地として保全・整備します。</li> <li>市街地内の西部及び東部地域において、土地区画整理事業や計画的な開発により良好な住環境が形成されている地区については、引き続き良好な住環境の維持・保全を図ります。</li> </ul>
優良な農地との健全な調和	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業集落においては、農村集落における居住環境及び活力の維持・保全を図るとともに、農業振興地域における農用地区域をはじめとする優良農地の保全を図り、必要に応じて現状の農業生産基盤の維持・保全を図ります。</li> </ul>
災害防止の観点から必要な市街化の抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害特別警戒区域の指定により、安全な地域への誘導を行い、新たな土砂災害危険箇所をつくらないために、無秩序な宅地開発等を抑制するとともに、特に、土岐川、小里川、日吉川等の主要河川及びその支流の周辺地域や本区域北部から東部にかけての丘陵地、南部の丘陵地等で「急傾斜地崩壊危険区域」、「砂防指定地」、「地すべり防止区域」、「土砂災害特別警戒区域」などに指定されている区域については、災害を未然に防止する観点から市街化の抑制に努めます。</li> <li>必要な開発等を行う場合には、流出の抑制に努めます。さらに、「自然公園」、「特別緑地保全地区」についても、災害防止の機能を有しており、土地利用転換は基本的に抑制し、森林機能の低下を防ぐよう配慮します。</li> </ul>
自然環境形成の観点から必要な保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>「飛騨木曾川国定公園」に指定された広大な森林地域をはじめ、多くの保安林も含めた山地及び丘陵地の保全を図ります。</li> <li>良好な自然環境を有する竜吟峡周辺の森林については保全に努めます。</li> <li>本区域北部を流れる木曾川では緑の空間として親水化を図ります。</li> </ul>
計画的な都市的土地利用の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>点在している既存集落を集落地区として位置付け、日常生活に必要な生活基盤の整備を積極的に行い、良好な営農環境の保全及び自然と調和した良好な住宅地を形成します。</li> <li>集約型都市構造の実現に向け、市街地(用途地域)外においては、新たな宅地開発の抑制、農地、山林の保全に努め、新たな土地利用の需要に対しては、既存の市街地内の低・未利用地の活用も視野に入れて対応します。</li> <li>広域道路網を活用し都市の活力を生み出すために必要な産業用地の確保や、良好な居住環境の形成等のために必要な場合には、周辺の自然環境や営農環境等との調和に十分に配慮しつつ計画的な整備を許容します。</li> </ul>
<b>都市施設の整備に関する方針</b>	
<b>種 別</b>	<b>10年以内に整備することを予定する施設</b>
道路	優先的に概ね10年以内に整備することを予定する施設はありません。
下水道	公共下水道(釜戸地区、稲津地区)
河川	土岐川(河川改修)

名称	瑞浪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針 (瑞浪都市計画区域マスタープラン)
----	--

市街地開発事業に関する方針	
種別	10年以内に実施することを予定する事業
市街地整備	下益見土地区画整理事業



資料：瑞浪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

## 4. 瑞浪市まちづくり計画（第5次総合計画）

名称	瑞浪市まちづくり計画（第5次総合計画）
策定主体・策定年次	瑞浪市・平成16年3月
計画期間等	平成16年度～平成25年度

## 将来ビジョン（目標都市像）

『安心・快適 私たちが創るみずなみのまち』

## 土地利用の基本方針

区 分	方 針
①中心市街地	<ul style="list-style-type: none"> <li>瑞浪駅周辺の商業地域は、利便性の向上と集客力の向上につながる機能の集積を図ります。</li> <li>住宅の密集した地域は、安心、かつ快適な住環境を確保するため、防災面などを考慮した計画的な土地利用を進めます。</li> </ul>
②周辺市街地	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活基盤の整備が遅れている地域は、飲料水の確保や水洗化を重点的に実施し、快適な生活を確保するとともに、生活基盤を整備することにより利便性の向上を図り、健やかな生活環境につながる土地利用を進めます。</li> </ul>
③農村集落地	<ul style="list-style-type: none"> <li>主に農地を管理する集落地の農家に対し、生活環境と利便性の向上を図り、農地の管理力の向上を図ります。</li> <li>耕作放棄地の増加が予測される地域については、農地を集約するとともに、多面的な利用方法を検討し、営農組織が活動しやすい環境を整え、魅力のある良好な農村風景を残します。</li> </ul>
④森林	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に保全事業を行い、豊かな森林を残します。</li> </ul>

## 後期基本計画に位置づけられている本計画に関する施策・事業

## 【3 快適な生活 ～都市基盤～】

目的：基礎的な生活環境の整備

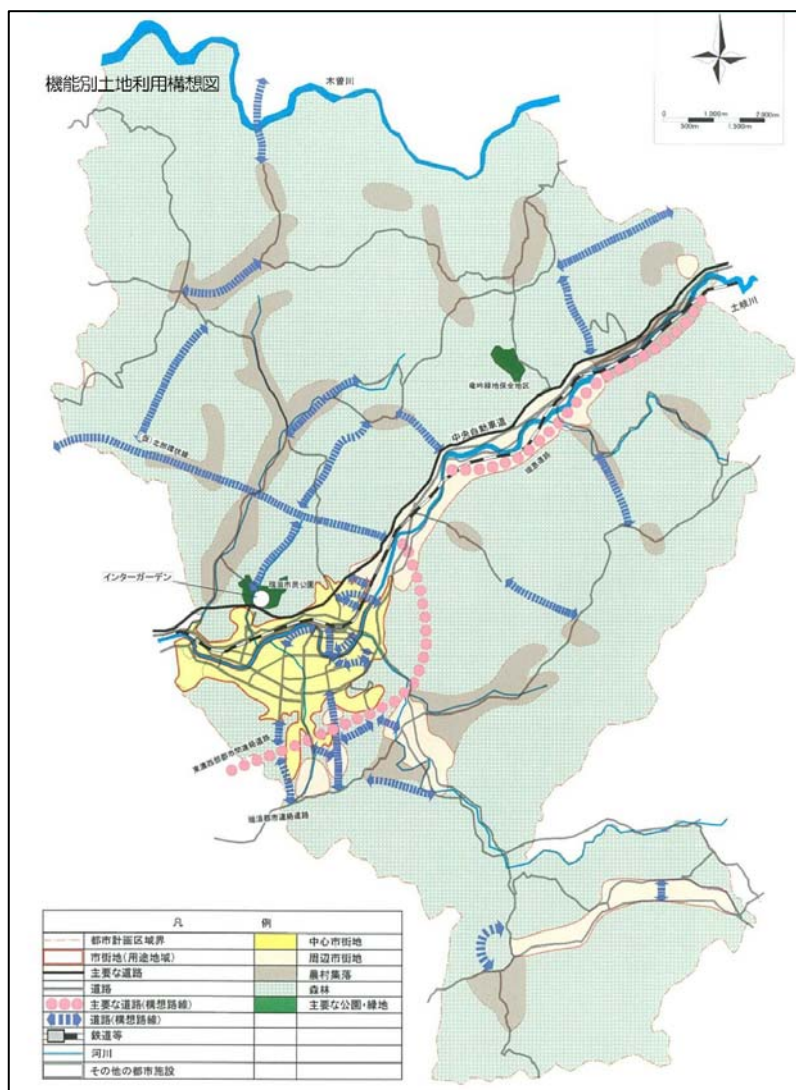
施 策	主 な 事 業
3-1 道路・河川 ～幹線・生活道路の整備、河川環境の美化～	幹線道路（補助幹線道路）改良事業、生活道路改良事業
3-2 公園～生活空間の確保～	市民公園再整備事業
3-3 住宅・住環境～居住環境の向上～	住宅耐震化促進事業 まちづくり交付金事業（下益見地区）
3-4 景観～都市景観の向上～	景観計画策定事業、屋外広告物管理事業、公共施設等案内板設置事業
3-5 上下水道～快適な生活の提供～	公共下水道汚水管渠整備事業

名称 瑞浪市まちづくり計画（第5次総合計画）

【4 魅力ある生活 ～産業経済～】

目的：地域産業の活性化

施策	主な事業
4-1 農業振興～農業経営の安定～	県営中山間地域総合整備事業、地産地消推進事業
4-2 林業振興～森林の保全～	県単林道整備事業、公有林整備事業
4-3 畜産振興～畜産経営の安定～	畜産物ブランド化事業
4-4 商業振興～まちの活性化～	商店街活性化総合支援事業
4-5 工業振興～働く場所の創出～	みずなみ焼ブランド確立事業、みずなみ焼販路開拓支援事業
4-6 観光振興～地域間交流による活性化～	観光資源再発見事業



資料：瑞浪市まちづくり計画（基本構想編）

## 5. 瑞浪市道路網計画

名称	瑞浪市道路網計画
策定主体・策定年次	瑞浪市・平成14年7月
計画期間等	平成15年から20年程度

## 将来道路動線形成の基本方針

- ①東西方向交通機能および流出入機能を強化する道路網の整備
- ②東濃研究学園都市構想を支援する道路網の整備
- ③中心市街地の活性化および周辺地区との連携強化のための道路整備
- ④周辺部集落の生活支援と災害時の避難路の確保
- ⑤歩行者・自転車の走行空間の快適性、安全性の確保
- ⑥国際化、余暇化等にも配慮した道路整備・案内の充実
- ⑦自然生態系の保全、環境と調和した道路整備

## 道路動線計画

区 分		路 線
東西軸	北部東西軸	・主要地方道恵那御嵩線、(仮称)北部環状線、 県道大湫恵那線、(仮称)月吉清水線
	中央部東西軸	・国道19号(瑞浪恵那道路含む)、東濃西部都市 間連絡道路、主要地方道多治見恵那線
	南部東西軸	・国道363号、主要地方道瑞浪上矢作線
南北軸		・県道大西瑞浪線、国道419号、 市道天徳本郷線、主要地方道瑞浪大野瀬線等
環状機能 強化軸	東濃西部地域内の環状道路 (東濃連環科学都市圏環状道路)	・(仮称)北部環状線、(仮称)月吉清水線、県道 大西瑞浪線、市道一日市場市原線、県道瑞浪大 野瀬線、東濃西部都市間連絡道路等
	瑞浪環状道路	・県道大西瑞浪線、市道一日市場市原線、県道瑞 浪大野瀬線、東濃西部都市間連絡道路、主要地 方道多治見恵那線、(仮称)瑞浪都市連絡線
中心市街地		・市道元町小田線、市道益見明德線、(仮称)下益 見東線、市道文化センター前線



## 2-2 上位・関連計画からの位置づけ・課題

### 1. 上位・関連計画からの位置づけ

「中部圏広域地方計画」において、本市を含む中部圏は『ものづくり産業の集積等を通じ、三大都市圏の一角を形成するとともに、日本の人口重心や国土軸の結節点が存する「日本のまんなか」圏域である』とされています。

岐阜県内においては、隣接・近接する多治見市・土岐市と構成する『東濃西部地域広域市町村圏』に属しており、「瑞浪都市計画区域マスタープラン」のなかでは、本市の位置づけを「産業文化創造圏の一翼を担い、文化伝統を活かした交流を推進する地域」としています。

また、「瑞浪市まちづくり計画（第5次総合計画）」においては、本市の地域特性を、「中央自動車道瑞浪インターチェンジ、国道19号、JR瑞浪駅・釜戸駅など、名古屋市や信州方面からの交通アクセスに非常に恵まれた地域」としています。

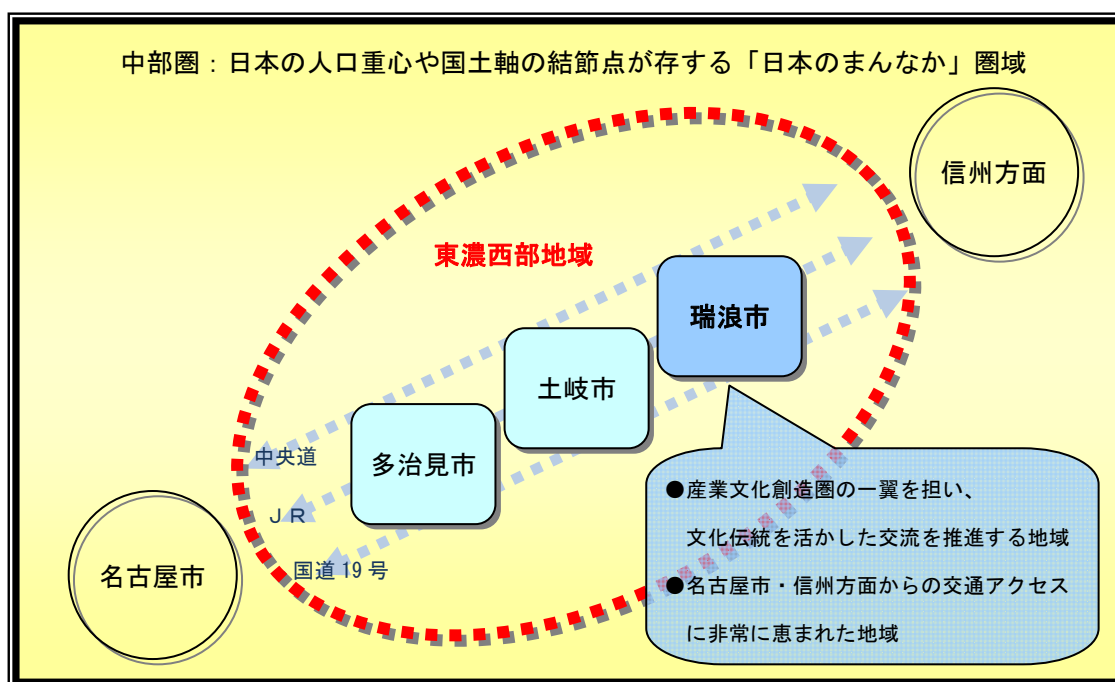


図 2.1 上位・関連計画における瑞浪市の位置づけ

## 2. 上位・関連計画からの課題

### (1) 上位・関連計画からの課題

上位・関連計画において設定されている将来像・課題等から、本市の課題を整理すると、概ねつぎの4つに集約することができます。

#### ①安心・快適な生活環境の整備

安全・安心な生活の実現、快適な生活などが、将来像・課題としてあげられています。

表 2.1 上位・関連計画からの課題1

上位・関連計画	該当する課題・将来像・方針等
中部圏広域地方計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人々が生き生きと安心して暮らすことができる持続可能な環境先進圏 (将来像)</li> <li>・豊かな生活・文化・歴史の再発見、継承と地域コミュニティの維持 (課題)</li> <li>・自然災害への対応と安全・安心な生活の実現 (課題)</li> </ul>
第4次東濃西部圏域広域地方計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・だれもが住みやすい圏域づくり (施策)</li> </ul>
瑞浪都市計画区域マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・快適な生活～都市基盤～ (まちづくりの方針)</li> <li>・快適で個性豊かな都市環境の創造 (課題)</li> </ul>
瑞浪市まちづくり計画 (第5次総合計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・快適 私たちが創るみずなみのまち (将来ビジョン)</li> <li>・快適な生活～都市基盤～ (施策)</li> </ul>

#### ②産業の活性化

ものづくりを中心とした産業の集積、活力に満ちた産業都市への転換などが、将来像・課題としてあげられています。

表 2.2 上位・関連計画からの課題2

上位・関連計画	該当する課題・将来像・方針等
中部圏広域地方計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界をリードする産業・技術のイノベーション圏 (将来像)</li> <li>・ものづくりを中心とした産業の集積 (課題)</li> </ul>
第4次東濃西部圏域広域地方計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひと・もの・情報」が行き交う魅力あふれる産業文化創造圏 (将来像)</li> <li>・だれもが住みやすい圏域づくり (施策)</li> </ul>
瑞浪市都市計画区域マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある生活～産業基盤～ (まちづくりの方針)</li> <li>・活力に満ちた産業都市への転換と土地利用の再構築 (課題)</li> </ul>
瑞浪市まちづくり計画 (第5次総合計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある生活～産業経済～ (施策)</li> </ul>

## ③自然環境の保全

良好な環境の保全、人と地球にやさしい生活環境づくりなどが、将来像・課題としてあげられています。

表 2.3 上位・関連計画からの課題3

上位・関連計画	該当する課題・将来像・方針等
中部圏広域地方計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良好な環境の保全、環境との共生を目指した地域づくり（課題）</li> <li>・人々が生き生きと安心して暮らすことができる持続可能な環境先進圏（将来像）</li> </ul>
瑞浪都市計画区域 マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安らかな生活～生活環境～（まちづくりの方針）</li> <li>・自然の保全・活用（課題）</li> </ul>

## ④広域的な交流・連携の促進

圏域内外との交流・連携、広域（圏域）ネットワークの強化と交通網の充実などが、将来像・課題としてあげられています。

表 2.4 上位・関連計画からの課題4

上位・関連計画	該当する課題・将来像・方針等
中部圏広域地方計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賑わいあふれる国際交流圏・多文化共生圏（将来像）</li> <li>・圏域内外との交流・連携（課題）</li> </ul>
第4次東濃西部圏域 広域地方計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひと・もの・情報」が行き交う魅力あふれる産業文化創造圏（将来像）</li> <li>・交流が広がる圏域づくり</li> <li>・人々が集う圏域づくり（施策）</li> </ul>
瑞浪都市計画区域 マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域（圏域）ネットワークの強化と交通網の充実（課題）</li> </ul>

## (2) 上位・関連計画に位置づけられている施策・事業

上位・関連計画において位置づけられている瑞浪市に関する主な施策・事業は、つぎのとおりです。

表 2.5 上位・関連計画に位置づけられている主な施策・事業

区 分	施策・事業
産業基盤整備	・ 東濃研究学園都市構想
市街地整備	・ 下益見土地区画整理事業
都市施設整備	・ 土岐川（河川改修） ・ 公共下水道（釜戸地区・稲津地区） ・ 市民公園再整備事業
道路整備	・ 幹線道路（補助幹線道路）改良事業 ・ 国道 19 号（瑞浪恵那道路含む） ・ 東濃西部都市間連絡道路 ・ （仮称）瑞浪都市連絡線 ・ （仮称）北部環状線
その他	・ リニア中央新幹線